



2021年7月19日

ニュースリリース

Crypto Quantique、セキュリティ企業で唯一 EE Times Silicon 100 レポート 「Startup Worth Watching in 2021」に選出

IoT 向け量子駆動型サイバー・セキュリティ・スペシャリストの英 Crypto Quantique は、半導体業界の新規参入企業を評価する、業界で最も権威のある年次調査『EE Times Silicon 100』において、「Startup Worth Watching (注目のスタートアップ企業)」に選出されました。今回、セキュリティ関連企業として、調査結果の中で言及されたのは、Crypto Quantique だけでした。『EE Times Silicon 100』電子版は[こちら](#)から入手いただけます。

半導体業界に長く携わるジャーナリストの Peter Clarke 氏が編集・監修する電子書籍版『EE Times Silicon 100』の第 21 版は、例年以上に詳細な内容になっています。その前書きの中で、前グローバル編集長で最近リタイアされた Junko Yoshida 氏は、次のように述べています。「近年、ハードウェアに特化したスタートアップ企業に目を向けず、ソフトウェアとアプリビジネスに夢中になっていたベンチャーキャピタルのコミュニティが、半導体に再注目し始めています」

Crypto Quantique は、IoT デバイスをホストアプリケーションに接続する、半導体ハードウェア IP (QDID) とユニバーサルな IoT セキュリティ・プラットフォーム (QuarkLink) により、ソフトウェアとハードウェアの両分野に向けて独自の IoT セキュリティ製品を提供しています。QDID によって、IoT デバイスの中核にある半導体内に一意の ID と暗号鍵が作成されると、これを補完する QuarkLink プラットフォームで、何千台もの IoT デバイスを数分でホストドアプリケーションに安全に接続できます。設計者にセキュリティに関する専門知識は必要とされません。

Crypto Quantique で CEO を務める Shahram Mossayebi は、次のように述べています。「この報告書において、セキュリティ分野で唯一、当社が注目のスタートアップ企業として認められたことは、非常に荣誉であり、半導体設計チームと暗号化チームの努力が結実したものだと思っています。当社の QDID 半導体 IP は独立機関の検証により、既知のあらゆる IoT 攻撃を防御できることが実証されています。それにより半導体企業は、デバイスに EAL4+レベルのセキュリティを簡単に組み込むことが可能になりました。もうハッキングに対して脆弱なチップを販売し続ける理由はなくなりました」

###

Crypto Quantique について

英国ロンドンに本社を置く [Crypto Quantique](https://www.cryptoquantique.com) は、暗号システムのエキスパートである Shahram Mossayebi 博士 (CEO) と、複雑な並列コンピューターシステムに関する豊富な経験を持つ半導体設計者の Patrick Camilleri 博士 (CTO) が共同で設立した企業です。同社は、世界最高のセキュアなエンドツーエンドの IoT セキュリティプラットフォームを開発していますが、その核心にあるのが、世界初の量子力学に基づく半導体ハードウェア IP の QDID です。QDID により、標準の CMOS プロセスによって製造されたデバイス向けに、偽造不可能な一意の暗号鍵が複数生成されます。この暗号鍵は保存する必要がなく、独立して複数の用途にオンデマンドで使用できます。Crypto Quantique の汎用型 IoT セキュリティプラットフォーム、QuarkLink の暗号化 API と組み合わせれば、シリコン、デバイス、ソフトウェア、ソリューションプロバイダー間を安全につなぐことが可能です。企業詳細はこちらをご参照ください (www.cryptoquantique.com)。

Crypto Quantique の [LinkedIn](#)、[Twitter](#)

メディアのお問い合わせ先

Bob Jones、Crypto Quantique

bjones@cryptoquantique.com

ミアキス・アソシエイツ 本田

honda@miacis.jp